

石井佳苗さんが
教える

DIYでもっと素敵なインテリア作り

好みやスタイルに合わせて、自分だけのインテリアを楽しむのがDIYの魅力。女性でも挑戦しやすいDIYをスタイリストの石井佳苗さんが提案してくれました。愛用するリョービ社の電動工具で製作も本格的です。

Hanger rack
ハンガーラック

Wood tray
木製トレイ

DIYが
もっとラクに!

「コンパクトだし、軽くて持ちやすい。女性でも扱いやすいのがうれしいですね」

——— 石井佳苗さん

ネジ締めややすりがけといった作業をラクにし、仕上がりの精度を高めてくれるのが電動工具。そのなかでも、「リョービ社の製品はコンパクトで使いやすい」と石井さん。「女性の手でも扱いやすく、DIY初心者にもおすすめの商品もあります。使いやすさにも配慮されているので、基本の電動工具を揃えれば、DIYの楽しみも広がりますよ」

DIY初心者なら、まずは3ステップでできる手軽な雑貨作りからトライ。手作りならではの味わいが、インテリアへの愛着を深めてくれます。

3STEPでできるカンタンDIY

item 01 ハンガーラック

【用意するもの】

- ・ミニサンダー
- ・ドライバードリル
- ・刷毛
- ・ウエス
- ・アンティークフック金具 4つ
- ・壁に取りつけるための三角吊りカン 3つ
- ・板(ワンバイフォー)
- ・ネジ各2個ずつ
- ・木材用カラーオイルのWATCO(ミディアムウォルナット)



item 02 木製トレイ

【用意するもの】

- ・トリマー
- ・ミニサンダー
- ・集成材
- ・えごま油
- ・クランプ
- ・ウエス



step 3

裏面に三角吊りカンをドライバードリルでつける。表面のフックの位置を決めて目印をつけ、ドライバードリルで固定したら完成



step 2

木材用カラーオイルを刷毛でたっぷり塗り、15〜30分程度乾かす。から拭きして余分なオイルをふき取り、表面のツヤを出す



step 1

木材はホームセンターなどで好きなサイズに切ってもらおう。濡らしたウエスで表面を拭き、ミニサンダーをかけて滑らかにする



step 3

から拭きした後に木の保護と乾燥を防ぐため、食用のえごま油をウエスで塗り込む。食材をそのまま乗せられるのも安心



step 2

ミニサンダーで木材の毛羽立ちを取り除き、全体を滑らかにする。最初に荒いやすり、仕上げに細かいやすりをかけるとよい



step 1

木材に跡がつかないよう薄い板をはさみ、クランプで作業台にしっかりと固定する。トリマーで四方の角に溝をつける

Line-up!

石井さんが選んだ電動工具



電子トリマー

板の立ち上がりが滑らかで、作業がスムーズにできる電子トリマー。切り込みや掘り込みの深さを微調整しやすいネジ式を採用。TRE-60V ¥33,000



ミニサンダー

小型で軽いため細部も研磨しやすく、女性でも片手で操作できるミニサンダー。集じん機能付きでクリーンに作業できるのも嬉しい。S-S55M ¥15,000



充電式ドライバードリル

DIYに適したコンパクトな充電式ドライバードリル。ワンタッチでスピードを切り替えられる。作業箇所を照らすLEDライト付き。BD-1100 ¥20,000

フチを装飾すればまるでプロのような仕上がりに



木材のフチに装飾をつけられるトリマーを使えば、ぐんと本格的な仕上がりに。角を削る面取り加工は、手触りもよく使い心地のアップにも役立ちます。

雰囲気を一変。高速やすりでデザインの幅も広がる



木材や金属に効率よくやすりをかけられるサンダー。塗装はがしにも使えて、家具を塗り替えたいときにも活躍します。女性でも持ちやすいミニサイズがおすすめです。

面倒な穴開け、ネジ締めがあつという間!



DIYを始めるなら、まず揃えたいのがドライバードリル。木材の穴開けやネジ締めも、電動なら力を使わずスピーディにできます。家具の組み立てに大活躍!

電動工具を使うと、より安全で本格的な仕上がりに

これからDIYに挑戦したい!という人におすすめなのが、リョービ社の電動工具。安全面も配慮されているので、初心者の女性でも安心です。本格的な仕上がりを求める人は、ぜひ取り入れてみましょう。

DIY & styling:Kanae Ishii photograph:Nao Shimizu text:Hanae Kudo

【お問い合わせ先】 リョービ ☎ 0570-666-787 <http://www.ryobi-group.co.jp/powertools/>

「リンネル」 2017年8月号に掲載